

小樽潮陵高校 11/14 講演会 生徒の感想（抜粋）

- 今まで現実では見たことのない考え方の人で驚いたけど、刺激的な話ばかりしてくれて面白かった。佐藤幸夫先生の考え全てに共感できたわけではないけど、自分のためにも知識は多く身につけようと思った。世界の広さを改めて確認できたし、将来はさまざまな面白い地域に行ってみたい。そのためにも学生生活を楽しむことだけに集中せず勉強して知識を多く身につけたい。
- 今まで自分は海外へ行ったりする必要はないと思っていたが、さまざまな角度からの情報を手に入れて正しい情報を自分で把握するために、海外など自分の知らない場所に行ってみることはとても有効だと学んだ。また自分で見たり聞いたりすることは理解を深めることにとても重要であると学んだ。実際に海外に住んでいるのが感じられて、とても話が面白かった。行って欲しい国でトルコが挙げられていたので海外に行く機会があったら考えてみたいと思った。
- 佐藤先生の実体験をベースにした講演を通して、日本ってまだまだ閉鎖された社会で出来ていて、先進国だと思っていたけど、実は段々と追い越されつつあるっていうのを初めて知って驚きました。私自身も、外の世界（特に文化）には非常に興味があって、講演の中でそれに関係する事柄が出た時に、「やっぱり外にでてみたい」と思いました。そして、国の立場によって違う視点から情報を伝えるというのがわかったので、自分は色々な視点から物事を見たいと思いました。
- 今まで考えたこともなかったような日本の問題について詳しく説明してくださりとても勉強になりました。実際にいろいろな国を旅しているのもあり、私とは違う様々な価値観や考え方がありとても面白いと思いました。日本の今の現状がもっと悪化するのを防ぐためにも自分自身がたくさんの経験をし、しっかりとした説得力のある意見を持つことがとても大事だなと講演を聞いて改めて深く感じました。それに加え日本の問題を他人任せにするのではなく自分が変えないといけないという気持ちをもって過ごさないといけないなとも思いました。
- 「日本の未来がどうなっていくか」という演題に興味を湧いた。グローバル化が進む世の中で日本人がどう外国人を受け入れるかという点で習慣や文化の違いから、いずれは外国人に対する不満が生じるだろうと佐藤先生は予測されていた。そしてそれを防ぐためにまず自分たちが世界を知らないといけないと仰っており自分も腑に落ちた。どちらかという自分はどうぞんぞん知らない世界へ行き多くの知見を得ることが大事だと考えていた。その中で、今日の話聞いてより世界を旅してみたいなと思えし、少しでも将来の日本に貢献できる人間になることができればと思いました。
- 今回の講演会で歴史を学ぶことの重要さや、世界情勢に関する事などについてよくわかった。またその上でこれから自分たちがどうしていくべきなどについても深く考える良い機会となった。特に『世界を知る』ことや『自分を売るためのスキル、知識』について勉強になった。また自分はこれまで中々海外に行ったりしたいなということは考えていなかったが、今回の講演会を期にそういったことも考えてみるなどして様々な体験をし、将来に活かしていけるようにしていきたい。
- 今回の講演で、私たちがこれから正しく捉え、目を向けるべきものをはっきりと理解することができ、人としての成長をすることができたのではと感じました。また、世界各地を周り自分の目で見て様々なものを感じる事の大切さを知り、世界へ目を向けるためのきっかけを得ることができました。また、このような講演会を通して様々なことを得る機会を設けて頂けるとありがたいです。今回の講演は得るものが多いものであったと思います。
- 私は今回の講演会で色々なことを学びました。まず、歴史を学ぶ理由についてです。歴史を知ることで、今の日本の政治は良いのか悪いのか、ニュースではありのままの出来事をすべて言っているのか、などを知ることができる聞いて、歴史は大切だと言うことがよくわかりました。次に勉強をする理由です。それは、社会人になったときお金に変えられる知識や技術を身につけるためだと知りました。そして、その知識や技術を知らない人が多いほど価値があるということも知りました。確かに免許が必要な職業は賃金が高い気がします。このような学びからもっと勉強を頑張ろうと改めて思いました。